

中国株ウィークリーレポート

2019/11/25

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	18年末株価
NYダウ	27,875.62	109.33	0.39	-0.46	19.50	23,327.46
NASDAQ	8,519.89	13.68	0.16	-0.25	28.40	6,635.28
日経225	23,112.88	74.30	0.32	-0.82	15.48	20,014.77
上海総合	2,885.29	-18.35	-0.63	-0.21	15.69	2,493.90
滬深300(CSI300)	3,849.99	-39.60	-1.02	-0.70	27.88	3,010.65
ハンセン	26,595.08	128.20	0.48	1.02	2.90	25,845.70
中国企業	10,506.17	55.95	0.54	0.78	3.77	10,124.75

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は1.0%高と反発、上海総合指数は0.2%安

香港市場ではハンセン指数が週間で1.0%高と反発。週初は好調なNY市場や中国の金融緩和期待を背景に堅調に推移したが、米議会が「香港人権・民主主義法案」を可決したことで地合いが悪化。その後は米中協議を巡る好悪材料に神経質に反応する展開となった。本土市場では上海総合指数が週間で0.2%安と続落。週初は中国人民銀行の金融緩和姿勢を好感した買いが入ったが、その後は米中対立の激化で米中の「第1段階」の合意が遠のくとの警戒感が再び高まり、相場の重しとなった。

今週の展望:香港市場は香港情勢や米中協議巡る報道で神経質な展開か

香港市場は神経質な展開か。香港区議会選後の抗議活動の動向や米中協議を巡る報道に左右される展開となりそうだ。区議会選を前に抗議活動は小康状態にあったが、選挙後に再び警官隊との衝突が発生すれば出口の見えない状況を嫌気した売りが広がる可能性がある。米中協議を巡ってはトランプ大統領が「香港人権・民主主義法案」に署名するかどうかがかぎとなる。署名した場合は協議中断もあり得る。本土市場も今週は神経質な展開が予想される。米中協議を巡る関連報道に一喜一憂する展開となりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 瑞声科技(02018)	55.30	8.01
2 テセント(00700)	333.60	4.25
3 中国海外発展(00688)	26.65	4.10
4 華潤置地(01109)	34.35	4.09
5 新鴻基地産(00016)	110.90	3.26
6 信和置業(00083)	11.56	3.21
7 恒安国際集団(01044)	51.60	3.20
8 恒基兆業地産(00012)	37.85	2.85
9 中国旺旺(00151)	6.47	2.21
10 香港証券取引所(00388)	245.80	2.08

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 石業集団(01093)	20.00	-3.85
2 万洲国際(00288)	8.20	-3.53
3 サンス・チャイナ(01928)	37.30	-2.23
4 中国人寿保険(02628)	20.20	-1.46
5 中国中信(00267)	9.98	-1.19
6 舜宇光学科技(02382)	122.00	-1.13
7 長江インフラ(01038)	53.95	-0.92
8 ヘトロチャイナ(00857)	3.67	-0.81
9 新世界発展(00017)	10.34	-0.77
10 CNOOC(00883)	11.86	-0.67

▼今週の期待材料

- ◆米中協議についてトランプ米大統領が「合意が近い」と発言、米中合意への期待が高まれば相場の支援材料に
- ◆李克強首相が景気下支えに向けて政策手段の有効活用の必要性を強調、景気刺激策への期待高まる公算
- ◆香港の区議会選で民主派が圧勝、混乱が続く香港情勢の事態沈静化のきっかけになる可能性も

▼今週の懸念材料

- ◆30日に11月の中国製造業PMIが発表に、予想下回る弱い結果なら景気の先行不安が高まる公算
- ◆トランプ米大統領が米中協議で合意できなければ関税引き上げを示唆、協議への警戒感が高まる可能性も
- ◆米連邦通信委員会が国内の通信会社に中国通信機器大手2社の製品を使わないよう求める方針を決定

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 新鴻基地産(00016): 香港区議会選が無事終了、抗議デモ沈静化に期待
- ☆ 越秀地産(00123): 広東省仏山市の不動産子会社を売却、売却益2800万元
- ☆ 香港証券取引所(00388): アリババ集団が26日に上場、大型IPOで業績押し上げ
- ☆ 小米集団(01810): 27日に19年7-9月期決算を発表、市場予想は12%増益
- ☆ 美团点评(03690): 19年7-9月期決算は黒字転換、市場予想上回る
- ☆ 新天綠色能源(00956): 親会社から河北省の太陽光発電プロジェクトを買収
- ☆ 中国蒙牛乳業(02319): キリンHDから豪飲料事業を31.87億HKドルで買収
- ☆ 長城汽車(02333): BMWとの合弁工場、地元政府から工場建設の認可を取得
- ☆ アリババ集団(09988): 26日に香港市場に重複上場、公開価格は176HKドルに決定
- ★ 中国生物製薬(01177): 26日に7-9月期決算を発表、市場予想は4%減益

▼今週の主なイベント

- 11月28日(木)
- 【米国】感謝祭で休場
- 11月30日(土)
- 【中国】製造業PMI(11月)

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。